

株式会社 JALグランドサービス札幌 貨物郵便サービス部 業務紹介





JAPAN AIRLINES

航空貨物で運んでいるモノ

宅配貨物(通販・アマゾン)

- ・ヤマト運輸
- ・佐川急便
- ・日本通運
- ・ゆうパック

・生鮮貨物(魚、野菜、果物)



・工業製品(自動車部品)



・医療品(治験薬、ワクチン)



・郵便



・動物、危険物



JAL CARGO



「ひたむきに 誠実に 創造的に」



上屋業務

【業務内容】

出発貨物受託作業

- ・出発コンテナをトラックからフォークリフトでとり降ろす
- ・ULDの仕様基準を確認
- ・開扉検査を実施し無申告危険物や水漏れ貨物の有無を確認
- ・BULK便の場合VOLの確認とUNIT化を実施

特殊貨物の取り扱い

- ・動物やご遺体、危険物を受託した場合は必要に応じてタイダウンやパレットへ積み付けを行う
- ・重量分散を行い床面制限重量を調整

パンセット作成

- ・生鮮貨物の水漏れ防止に備え、専用コンテナを作成し、貨物代理店へ貸し出しを行う



計量登録作業

- ・受託した貨物が搭載されたコンテナを計量器に乗せ計量し、CSPにデータを送る
- ・計量後、コンテナをドーリーに乗せランプエリアへ搬出



到着貨物の仕分け作業

- ・ULDの外装点検を行う
- ・到着した貨物を代理店毎に仕分けを行い引き渡す
- ・到着コンテナをフォークリフトでトラックへ積み付ける

ULD管理

- ・返却された空コンテナの残留物点検
- ・強風時に備えULD置き場の空コンテナが飛散しないよう固縛を行う
- ・ULD台数の偏在調整
- ・コンテナの貸し出し・返却処理

主なGSE車両

貨物上屋で使用される特殊車両



フォークリフト

フォークを車体前面に備えた車両。
コンテナやパレットに差し込み、持ち上げて運搬するために用いられる。



KT車（キャブオーバー型トーイングトラクター）

搬送作業で使用
小型トラックを改造して製作されたULD牽引車。
普通免許で運転可能。





トラフィック業務

【業務内容】

D/A (Desk Agent)

- ・貨物カウンター業務
(発送貨物の受託と引渡し、保安検査)
- ・特殊貨物の取り扱い
(動物、貴重品、ご遺体、危険物等)
- ・お客さま対応と収入金管理
(一般のお客様との電話応対や接客業務)

MAIL

- ・郵便物の発送作業
(積み付け、計量)
- ・郵便物の到着作業
(各局への仕分け作業)
- ・授受確認
(郵便運送業者との授受確認)



F/C (Flight Control)

- ・無線対応
(L/Mと通信、ALL CALLモニター)
- ・S/Lの管理
(S/L作成、進捗管理)
- ・CSP、NLL対応
(データ送信、運航重量の確認)



H/A (House Agent)

- ・スペース管理、搭載台数調整
(ACL、搭載貨物優先等の調整)
- ・小口貨物
(受託、積み付け、計量等)
- ・他空港と接続便の調整

【業務内容】

C/S (Customer Service)

- ・特定貨物確認書の確認
- ・ULD単位の危険物チェック
- ・国際貨物情報の登録
- ・CARGO POUCHの作成
- ・重量差異の確認



G/L (Group Leader)

- ・貨物インチャージ業務
(業務日誌、作業工程表、CARGO NEWSの作成)
- ・各業務の最終チェック
- ・デブリーフィング進行役
- ・勤務管理、JSDのまとめ
- ・貨物代理店へ運行状況の提供

混載貨物について



Aさん



Bさん



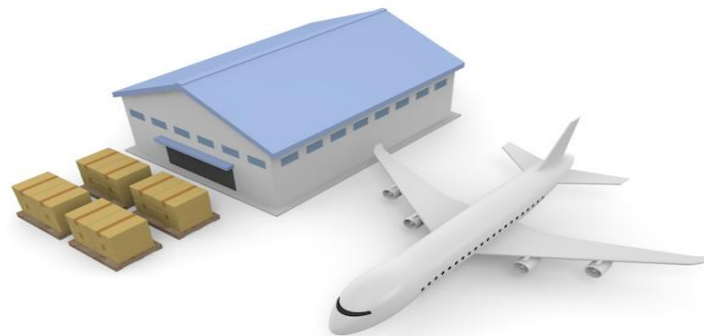
Cさん

混載貨物 = 複数の荷主から集荷した同一仕向け地の貨物を、一括運送される貨物。



代理店
(混載業者)

ヤマト運輸
佐川急便 など



航空会社

* 航空貨物代理店（フォワーダー）

荷主より、貨物を預かり輸送する業者のこと

新千歳空港にて取引のある代理店の3レターコード

ENW ヤマト運輸

SGX 佐川航空

NEC (NX)日通航空

JPS 日本郵便

KKU 国際空輸

AKT 旭川通運

FCS 福山通運

GLD 名鉄ゴールデン航空

SBT セイノースーパーエクスプレス

KWE 近鉄ロジスティクス

HAT プラスカーゴサービス

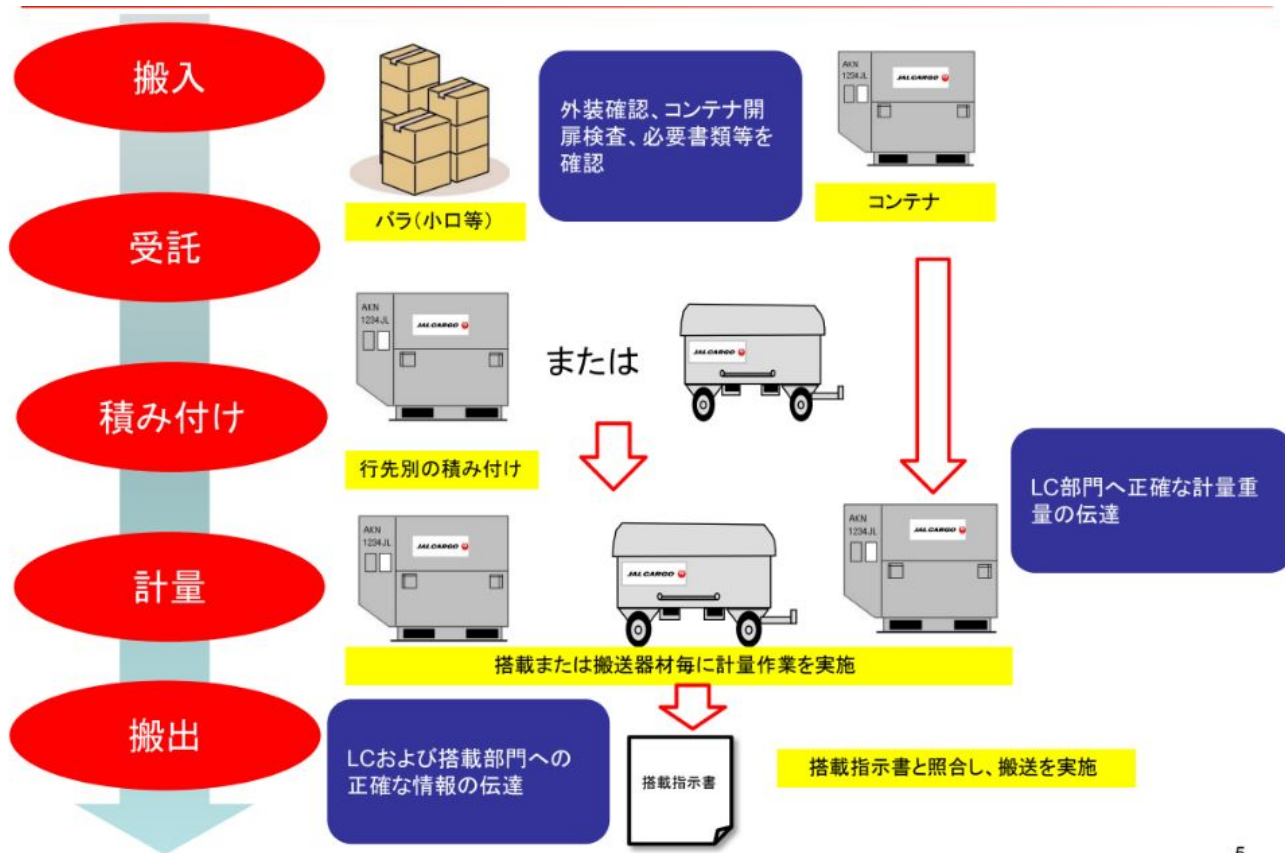
SKU 札幌空輸

SPT 札幌通運

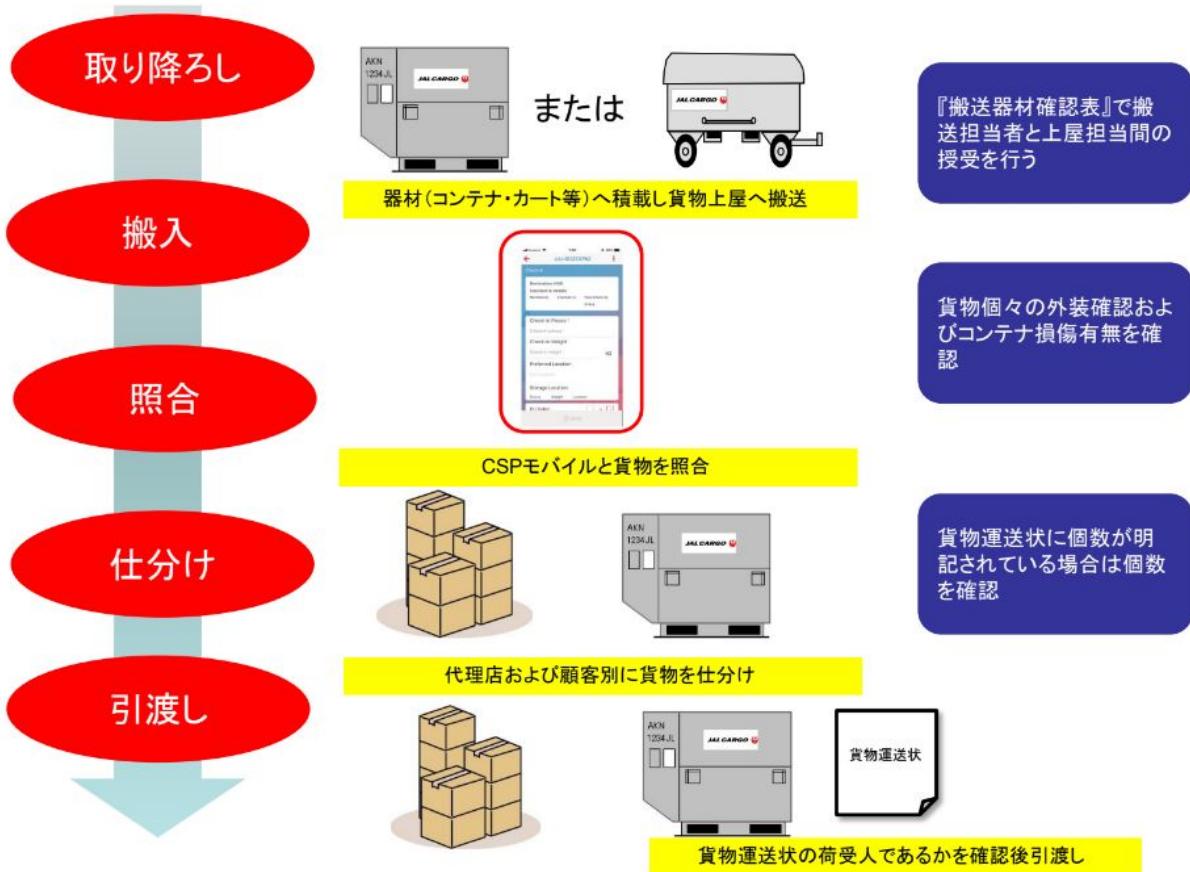
NKU 日本空輸

CBS 千歳物流サービス

貨物輸送の流れ(出発作業)



貨物輸送の流れ(到着作業)



航空機の貨物室の種類

航空機の貨物室は大きく以下 2つに分類される。

① ULD 貨物室 (ユーエルディー)

・ULDのみ搭載できる貨物室。

ULD貨物室があるのは、現在 JALグループ保有機材のうち
787・777・767・A350であり、これらを一般的に「ULD機」と呼ぶ。
ULDが動かないようにするための緊締装置が装着されている。



航空機の貨物室の種類

②BULK貨物室（バルク）

- ・ ULDが搭載できず、搭載物を直にバラ積みする貨物室。

ULD機にもBULK貨物室はあるが、BULK貨物室しかない機材は現在JALグループ保有機材のうち737-800・E190・E170・SAAB・Q400CC・ATRであり、これらを一般的に「BULK機」と呼ぶ。

BULK機の貨物室内は、ネットで仕切られている。

危険物や動物等の搭載物を固定するタイダウンポジションがある。

また、搭載物の容積を一定の指標（VOLUME）で管理し、貨物室に全て搭載できるかを確認する必要がある。



航空機の種類について

ULDの搭載できる機材



LD3-36台



LD3-44台



LD3-13台



LD3-28台

航空機の種類について

BULK搭載機(バラ積み)

